

Market eyes No.3

Daiwa Asset Management

『資源国通貨』としての“豪ドル”と“ブラジル・レアル”

『資源国通貨』は資源価格に連動しやすい傾向があります。長期的には世界の資源需要の拡大は続くと考えられます。

● 資源国通貨とは

為替市場では『高金利通貨』と並んで『資源国通貨』とよばれる分類があります。『資源国通貨』とは、エネルギー・鉱物資源や農産物などを産出し、それらを主要な輸出品としている国の通貨をいいます。代表的な通貨には、豪ドル、ニュージーランド・ドル、ブラジル・レアル、南アフリカ・ランドなどがあります。

資源を輸出すると一般的にその代金を外貨で受取り、自国通貨に転換する際に外貨売り・自国通貨買いの為替取引が発生します。また、資源価格が上昇すると、収入が増えその国の景気が拡大し、通貨上昇要因となります。

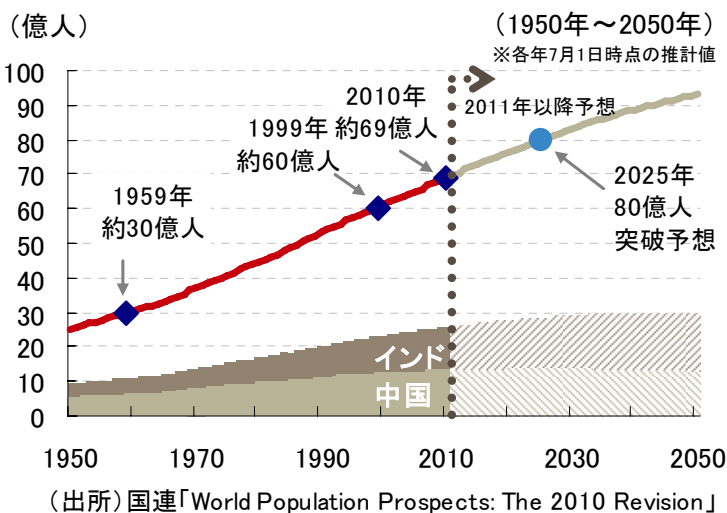
● 世界的な人口増加による資源需要拡大

1959年に約30億人だった世界の人口は、40年後の1999年には約60億人に倍増しました。国連によると、今年10月には70億人突破が予想されています。【図表①】

このような**世界の人口増加**に加え、中国やインドをはじめとする**新興国の工業化**が資源需要の拡大につながっています。その結果、エネルギー・鉱物資源や農産物などの国際商品価格が上昇しています。【図表③】

国際商品価格は、短期的には世界の景気動向や投機資金の影響で乱高下する局面もありますが、長期的には世界の人口増加、新興国の工業化で資源需要の拡大は続くと考えられます。

【図表①】 世界の人口推移

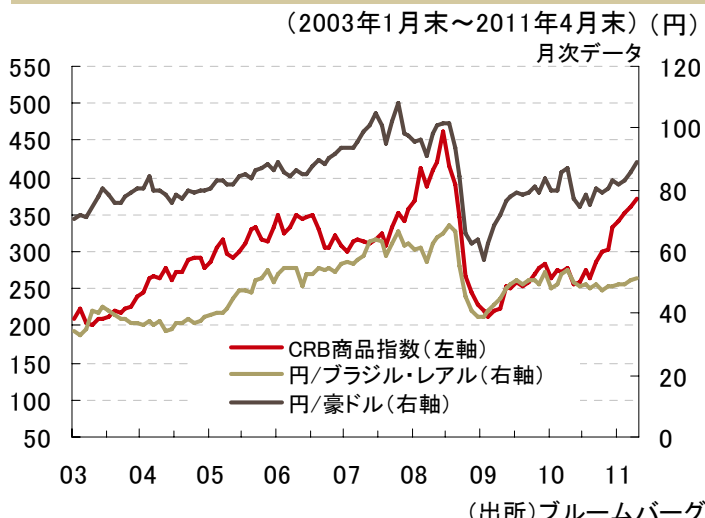


【図表③】 主な資源価格の上昇率

商品名 (単位)	2009年1月	→	2011年4月	上昇率
石炭 (米ドル/トン)	85.71	→	131.79	53.8%
鉄鉱石 (米ドル/トン)	72.68	→	179.26	146.6%
金 (米ドル/トロイオンス)	862.69	→	1,485.41	72.2%
原油 (米ドル/バレル)	41.74	→	110.05	163.7%
液化天然ガス (米ドル/立方メートル)	126.87	→	250.17	97.2%
大豆 (米ドル/トン)	364.72	→	501.48	37.5%

※価格は各月月間平均値
(出所)IMF、ブルームバーグ

【図表②】 CRB商品指数と為替レートの推移(対円)



【図表④】 オーストラリア、ブラジルの主要な輸出品目

オーストラリア(2009年)

	輸出構成比率
石炭	20.1%
鉄鉱石	15.3%
非貨幣用金	7.6%
原油	4.4%
液化天然ガス	3.7%

ブラジル(2009年)

	輸出構成比率
鉄鉱石	8.7%
大豆	7.5%
原油	6.0%

一次産品の輸出構成比率の合計は40.5%を占めています。

(出所)ジェトロ

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、3.15% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、0.3% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。